

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称		老人集会所管理費〔老人集会所管理事業〕											
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	社会福祉施設費	事業番号	2		
事業の種別		<input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input checked="" type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの											
担当部署・課長名		地域振興			課			市民センター		係		課長名	石川 正憲
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		2 - 2			
【施策名】 高齢者保健福祉の推進								総合計画書 (ページ)		51			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)								
	市内に居住する60歳以上の方及び、原則として市内に居住する60歳以上の方を持って組織する団体				市内に居住する60歳以上の方								
	→												
2 この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)								
	①福祉の増進 ②地域交流の活性化				①延べ利用日数 ②延べ利用件数								
3 この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
	集会所の近くの住民に管理人をお願いし、利用者への鍵の受け渡し等を依頼している。				①年間利用人数								
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標					
	対象指標	①の数値	人	27,155 (1/1現在)	27,325 (1/1現在)	27,617 (1/1現在)							
	成果指標	②の数値	①コマ ②件	①1,074 ②116	①996 ②102	①891 ②39							
	目 標	②の目標値	件	120	120	120							
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 利用率を前年度並みに維持する													
3 経費	事業費(実績)		円	613,811	512,368	514,282	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)						
	財源	一般財源	円	613,811	512,338	514,282							
		特定財源	円	0	30	0							
	(うち受益者負担)		円	0	30	0							
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0	0.0							
		所要人数(再任用)	人	0.1	0.1	0.1							
		職員人件費(再任用以外)	円	0	0	0							
職員人件費(再任用)		円	301,900	301,000	303,500								
事業費+人件費		円	915,711	813,368	817,782								
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く												
	<ul style="list-style-type: none"> ・建築から約20年が経過しているため、屋根や躯体の老朽化、水道やガス配管等といった設備の更新時期がきている。 ・他の集会所には年齢制限が無いが、60歳以上の年齢制限が設けられている。 ・同じ地区に芋窪集会所もあるため、施設の統合を検討していく必要がある。 												
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く												
	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉施設のあり方について検討する必要がある。 ・公共施設の配置も含め、高齢者専用の施設でよいのか、必要な設備等も合わせて再検討をしていく。 ・公共施設の総量や適正配置を踏まえながら、別のサービスに切り替えるなどの検討をしていく。 												